

地域密着型特別養護老人ホームわかば
令和6年度 第1回 運営推進会議

開催日時	令和6年4月25日(木) 午前11時～午前11時40分		
開催場所	特別養護老人ホームわかば 1階 会議・研修室		
サービス区分	地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護		
出席者の状況	委員（職種）	委員数（8）名／出席（9）名	
		（ご利用者代表）	（ご家族代表）
		（地域住民の代表）	（市町村職員）
		（第三者委員）	（知見を有する者）
	職員（役職）	（特養わかば生活相談員）	（特養わかば施設長）
		（特養わかばイースト施設長）	
報告事項	1. 出席者紹介 2. 活動状況報告 3. サービスの質の向上にかかる事項 4. その他、意見交換		

次第

- 出席者：資料（別添8頁）に参加予定構成メンバーを記載。

開催にあたり、特養わかばイースト施設長が業務のため欠席となる旨の連絡を受けていることを報告し、9中8名の出席のもと開催。

- 地域密着型特別養護老人ホームわかばの活動状況報告

- 活動状況報告（配布資料1頁～3頁）

先期12か月の稼働推移についての報告。通期において満床（定員×日数）となった月は令和6年1月のみ。入所退所による空床は延べ14日間、そのほか入院による空床が稼働減の要因。

- 男女別稼働件数推移、ユニット別稼働件数推移
- 要介護度別利用者推移、要介護度別稼働件数推移

毎月末時点では29名の利用となり、令和6年3月末時点における要介護別利用者は以下の通り

要介護5認定者 8名(27.6%)

要介護4認定者 16名(55.2%)

要介護3認定者 5名(17.2%)

- ユニット別平均要介護度、平均年齢（*2024(令和6)/3月末時点）

施設全体平均は4.1(女性：4.1、男性：4.0)

年代構成は60歳代× 1人

80歳代× 10人

90歳代×18人

- 人員体制（*2024(令和6)/3月度末時点）

介護職員に占める介護福祉士の割合（14名中10名＝71.4％）。サービス提供体制加算(II)の要件を維持。介護職員における無資格従事者は0人。

3. サービスの質の向上にかかる事項

- 事業所の取組み（配布資料4）

- 嘱託医の往診2回／月（隔週(第1・3)月曜日）
- 理美容サービス…1回／月（月1回の訪問では希望のお客様への支援が足りず、不定期で日程を設けている）。
- セブンミール…2回／月（第2・第4木曜日）開催。
- 栄養サポートチーム…毎月1回開催。

食品ロスの取り組みとして、お客様の摂取量に応じた適正量の提供により残食ロスの低減に努める。

- 行事等（配布資料4頁）

- 毎月のシフト作成にかかる事務時間の軽減のため、AIでのシフト作成ツールのデモ運用開始。数日かけて調整しているシフトを数時間で調整できるように体制を構築。
- 開所記念行事として、歌謡ショーの実施（わかば会通信80号参照）

- 職員研修状況（配布資料4～5頁）

年次研修実施報告。

- 事故発生又は再発防止に関する研修（2/6）
- 非常災害時の対応について（2/6）
- プライバシーの保護の取組に関する研修（2/6）
- 倫理及び法令順守（2/6）
- 身体拘束の排除のための取組みに関する研修（3/6）
- 高齢者虐待防止法関連法を含む虐待防止に関する研修（3/6）

- 苦情、事故、ヒヤリハットについて（配布資料6～7頁）

● 通期の報告総括として、報告上位に挙がるのが「転倒、転落」。安全対策委員会の周知により報告件数の増がみられる。反面、是正措置の周知徹底や共有が行き届かないことによる同一内容もある。

- 参加者からの意見・ご提案等について、

- （ご家族様）本人は特に不満もなく元気で暮らしていると面会のたびに教えてくれる。家族としても更なる要望も意見なども特にありません。よくしてもらってありがたいです。
- （地域代表）地域の活動として、クリーンナップや花見の参加を募って開催。出かける誘い、交流機会を増やしていきたい。

_町内のクリーンナップなど施設側としても協力させていただきたく、お声がけのほどお願いいたします。また、次月以降は防災訓練を計画しており、地域の皆様のご協力と参加をお願いします。

- (知見を有する者) 週3回ほど読み聞かせや軽い体操を一緒にさせてもらっている。心待ちにしている方もあり、楽しく交流している。
- (市職員) 包括支援センターの運営業務委託による基幹の紹介。

4. その他

- 定期(1回/月)発行わかば会通信79号~80号まで参考資料。

次回の開催予定月は偶数月の6月度の開催として調整。